


Splink, inc.

<医療×AI>医学的課題を解決する為に必要な画像処理技術の研究開発を主導する<AIリサーチエンジニア>◎ 

■フルリモート可■フレックス制度■パパ育休実績有■

募集職種

採用企業名

株式会社Splink

求人ID

1433735

部署名

プロダクト開発部

業種

インターネット・Webサービス

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

外国人の割合

外国人 少数

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 港区

給与

600万円 ~ 900万円

ボーナス

固定給+ボーナス

勤務時間

勤務時間：フレックスタイム制（コアタイム：10:00～16：00） 所定労働時間8時間

休日・休暇

休暇年間休日120日以上、土日・祝、年末年始休暇、夏季休暇、有給休暇（試用期間終了後2日付与）、産前産後・育児休暇

更新日

2026年02月10日 06:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

流暢 (英語使用比率: 50%程度)

日本語レベル

ビジネス会話レベル

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

▼AIリサーチエンジニアの募集背景

『すべての人につながりを、その日まで』というビジョンを実現するために、2017年から大学病院や研究機関との共同研究を開始し、その成果をもとに脳疾患の予防および診断を目的としたヘルスケアプログラムや医療機器プログラム（SaMD）を開発してきました。また、この過程で得られた技術は積極的に特許化しており、国連WIPO主催「2022 WIPOグローバル・アワード」でグランプリを受賞するなど、高い評価を受けています。今後はこうした技術の社会実装のため、新たな共同研究プロジェクトや製品開発プロジェクトを複数立ち上げる予定です。そのため、新しいメンバーを募集しています。

▼AIリサーチエンジニアの役割

弊社はブレインヘルスケア領域において、発症前から発症後まで全ての健康フェーズにおいてテクノロジー・ソリューションを届けています。健康段階のユーザー（生活者）の予防行動を促すデータプラットフォームから、認知症の発症前・発症後に適時適切な医療サービスを届けるための医療機器プログラム（SaMD）まで、多岐にわたるプロダクトを企画・開発しています。若いベンチャーでありながら、テクノロジーを通じて世の中の課題の解決をする、多様なプロダクトを世に届けることができているのは、外ならぬビジョンを共有したメンバー一人ひとりの貢献があるからに他なりません。AIリサーチエンジニアは、これら創業来積み上げてきたものを土台に、更に事業を加速する上で重要な役割を担うと考えています。

AIリサーチエンジニアの主な役割は、医学的課題を解決する為に必要な画像処理技術の研究開発を主導していただくことです。

特に脳画像処理の分野では機械学習の活用が有力視されており、機械学習を含む最新の画像処理の知見から最適な画像処理技術を選定し、研究フェーズ・製品化フェーズの双方で、画像処理技術の技術面での主導をしていただきたいと考えています。

▼具体的な業務内容

- ・臨床的課題を解決するための機械学習を用いた画像処理技術の開発
- ・共同研究および製品化プロジェクトにおける技術面での主導
- ・プロトタイプソフトウェアやプログラム医療機器への画像処理エンジンの実装、評価手法の考案および評価

[雇入れ直後]

AIリサーチエンジニア関連業務

[変更の範囲]

変更なし

【チーム体制】

研究開発チームには、博士号を有するメンバーや、多様な専門性とバックグラウンドを持ったメンバーが在籍しています。お互いの強みや個性を大切にチームであり、朝会などのコミュニケーションを通じて、多様な専門性を持ったメンバーが互いに協力・サポートしあいながら、認知症をはじめとした脳疾患という社会課題の解決に丸となって取り組んでいます。

【開発環境】

pytorch, numpy, scipy, pandas, matplotlib, R, Matlab など（プロジェクトの特性やメンバーのスキルに合わせ最適な環境を選択します）

※Mac Book Proもしくは Windows 11のラップトップを支給

▼当社のAIリサーチエンジニアにおける魅力

◎中枢神経領域の各分野において日本を代表する医師との共同研究が多数あり、最先端の医学的知見を活かした研究開発に取り組むことができます。

◎共同研究や製品開発の技術面を主導していただく為、あなたの技術を最大限に活用する事ができます。

◎社会実装までのスピードはスタートアップならではのものであり、あなたが開発した技術をいち早く患者様に届ける事ができます。

◎特許庁や国際連合WIPO主催の知財アワードなど複数のグランプリ受賞など充実した知財マネジメント体制を保有。あなたの開発した技術を世界展開するための環境があります。

◎MRIやCTなどのモダリティの付属品としてではないソフトウェアそのものの価値で勝負する製品開発に参画する事ができます。

◎開発環境の柔軟性が高く、プロジェクトごとにメンバーの特性を活かした最適な環境を構築する事ができます。

スキル・資格

▼必須スキル・経験

- ・プログラミングスキル（Python, C++, MATLABのいずれか1つ以上）
- ・画像処理アルゴリズムの研究または開発経験：3年以上（企業・大学・研究機関での経験を全て含む）更に、少なくとも1つは機械学習を活用したプロジェクトの経験があること）
- ・機械学習を含む最新の医用画像処理技術について自ら学びキャッチアップしていける事
- ・コミュニケーションレベルの英語力（論文による技術調査や、同僚との技術的な課題のディスカッションを英語で行える事）

▼歓迎スキル・経験

- ・ 医用画像処理の研究・開発経験
- ・ 機械学習を活用した画像処理技術に関する研究または開発プロジェクトを主導した経験
- ・ 画像処理やコンピュータビジョンに関連する領域での修士号、博士号

会社説明

Linking us together, through to that very last day.

「すべての人につながりを、その日まで」

ABOUT

人生100年の超高齢化を迎える社会。身体が健康でも、脳が健康でなければ、自分らしい人生を生きることは難しいのではないか。最期の瞬間まで、生活能力や尊厳を維持して豊かで健康に生きるための、今後の高齢化社会の前提となるのはブレインヘルスケアだと考えています。

Splinkはブレインヘルスケアを世界の当たり前にし、100歳になっても自分らしく、人と人との繋がりの中で生きられる新しいライフスタイルの創造を目指しています。

PRODUCT

Splinkの製品

認知症という大きな課題に対し、健常段階の予防から発症後の病気と共生できる社会に寄与する、一貫したソリューションを提供していきます。

Brain Life Imaging - 脳ドック用プログラム

記憶や学習の中枢を司る海馬を脳MRI画像からAIで測定する脳ドック用プログラム。加齢と共に変化する脳の形態の現在の状態と経年変化を可視化し、受診者目線のレポートを提供

CQ test - 認知機能測定ツール

健常段階からの脳の状態を早期から把握し、気づきを促す認知機能測定ツール。CQスコア*で、簡単・簡便・短時間に複数認知ドメインを定量化。

BRAINEER - 医療機器プログラム

脳MRIデータより脳の容積減少を定量・数値化し、工学技術を用いて専門医の暗黙知を形式知に置き換えることをコンセプトとした解析プラットフォーム。